



# 平成30年4月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年12月6日

上場会社名 株式会社共和工業所  
 コード番号 5971 URL <http://www.kyowakogyosyo.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 真輝

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 濱中 秀三

TEL 0761-21-0531

四半期報告書提出予定日 平成29年12月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年4月期第2四半期の連結業績(平成29年5月1日～平成29年10月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第2四半期	4,595	45.4	538	303.2	565	276.2	408	263.6
29年4月期第2四半期	3,160	2.4	133	38.2	150	11.6	112	44.9

(注) 包括利益 30年4月期第2四半期 644百万円 (232.9%) 29年4月期第2四半期 193百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第2四半期	301.13	
29年4月期第2四半期	82.79	

当社は、平成29年11月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年4月期第2四半期	12,404	10,277	82.9
29年4月期	11,634	9,735	83.7

(参考) 自己資本 30年4月期第2四半期 10,277百万円 29年4月期 9,735百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期		0.00		15.00	15.00
30年4月期		0.00			
30年4月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年11月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年4月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。

## 3. 平成30年4月期の連結業績予想(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	27.8	1,040	55.3	1,080	50.9	820	52.0	603.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

1. 連結業績予想の修正については、本日(平成29年12月6日)公表いたしました「平成30年4月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 当社は、平成29年11月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年4月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年4月期2Q	1,360,000 株	29年4月期	1,360,000 株
期末自己株式数	30年4月期2Q	2,081 株	29年4月期	2,081 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年4月期2Q	1,357,919 株	29年4月期2Q	1,358,349 株

当社は、平成29年11月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、国内外の景気が好調さを保つなか、企業業績の拡大や雇用・所得環境の改善による個人消費の回復など緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外では北朝鮮情勢の緊迫化等による地政学リスクの高まりも見られましたが、米国の景気が底堅く推移し、欧州においても景気が拡大したことや、政策の下支えにより着実な回復を見せた中国をはじめ、新興国で持ち直しの動きも見られました。

建設機械業界におきましては、国内では主にレンタル業界向けを中心に、新排ガス規制実施前の需要増加の影響を受けました。一方、海外では米国のインフラおよびエネルギー関連向け需要が堅調に推移し、中国では全国的にインフラ工事が進み、一般建設機械の需要は大幅に伸びました。また、資源価格の上昇に伴いインドネシア・オーストラリアのマイニング機械の需要が大きく増加いたしました。

その結果、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の業績は、下記のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間は、売上高は45億95百万円（前年同期比45.4%増、14億35百万円増）、営業利益5億38百万円（前年同期比303.2%増、4億4百万円増）、経常利益5億65百万円（前年同期比276.2%増、4億15百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億8百万円（前年同期比263.6%増、2億96百万円増）となりました。

主要な事業部門別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、事業部門別に区分して記載しております。

#### 「建設機械部門」

建設機械部門の売上高は、国内向け売上33億43百万円（前年同期比44.0%増、10億20百万円増）、海外向け売上7億42百万円（前年同期比88.1%増、3億47百万円増）となりました。

なお、海外向け売上に関しましては、海外子会社及び商社を通じて販売しております。

#### 「自動車関連部門」

自動車関連部門の売上高は、3億12百万円（前年同期比6.2%増、18百万円増）となりました。

#### 「産業機械部門」

産業機械部門の売上高は、69百万円（前年同期比32.1%増、16百万円増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ7億69百万円増加し、124億4百万円となりました。これは主に、投資有価証券が5億20百万円、商品及び製品が65百万円、有形固定資産その他が83百万円それぞれ増加したものの、建物及び構築物が33百万円、機械装置及び運搬具が29百万円、現金及び預金が12百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

##### （負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ2億27百万円増加し、21億26百万円となりました。これは主に、買掛金が1億34百万円、固定負債その他が93百万円それぞれ増加したものの、1年内返済予定の長期借入金が42百万円減少したこと等によるものであります。

##### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ5億42百万円増加し、102億77万円となりました。これは主に、利益剰余金が3億7百万円、その他有価証券評価差額金が2億17百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、28億59百万円となり、前連結会計年度末と比して12百万円減少しました。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益5億65百万円、仕入債務の増加額1億33百万円、減価償却費1億1百万円などを計上しましたが、一方で、たな卸資産の増加額1億17百万円を計上したこと等により、営業活動によって得られた資金は4億48百万円となりました（前年同期比43百万円の収入増）。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資有価証券の取得に2億7百万円、有形固定資産の取得に1億23百万円支出したこと等により、投資活動に要した資金は3億22百万円となりました（前年同期は1億14百万円の収入）。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済に42百万円、配当金の支払に1億1百万円の資金を充当したこと等から、財務活動に要した資金は1億43百万円となりました（前年同期比0百万円の支出減）。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期までの業績動向を踏まえ、平成29年6月2日の「平成29年4月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成29年12月6日）公表いたしました「平成30年4月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,956,076	2,944,040
受取手形及び売掛金	1,851,955	1,869,359
電子記録債権	630,877	653,969
有価証券	1,700,000	1,700,000
商品及び製品	265,069	330,210
仕掛品	154,329	183,145
原材料及び貯蔵品	90,023	119,827
その他	131,310	206,571
流動資産合計	7,779,641	8,007,124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	949,885	916,544
機械装置及び運搬具(純額)	418,141	388,482
その他(純額)	699,058	782,783
有形固定資産合計	2,067,085	2,087,811
無形固定資産	1,210	989
投資その他の資産		
投資有価証券	1,330,785	1,851,631
関係会社株式	214,052	220,792
その他	256,516	250,161
貸倒引当金	△14,378	△14,378
投資その他の資産合計	1,786,975	2,308,206
固定資産合計	3,855,271	4,397,007
資産合計	11,634,913	12,404,131
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	435,327	570,128
1年内返済予定の長期借入金	75,000	33,000
未払法人税等	160,162	181,267
賞与引当金	175,650	182,862
その他	440,769	445,571
流動負債合計	1,286,909	1,412,829
固定負債		
役員退職慰労引当金	223,826	226,556
退職給付に係る負債	187,530	192,545
その他	201,425	294,762
固定負債合計	612,781	713,865
負債合計	1,899,691	2,126,694

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,000	592,000
資本剰余金	464,241	464,241
利益剰余金	7,610,466	7,917,533
自己株式	△8,023	△8,023
株主資本合計	8,658,684	8,965,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	596,044	813,852
為替換算調整勘定	480,492	497,833
その他の包括利益累計額合計	1,076,537	1,311,686
純資産合計	9,735,221	10,277,437
負債純資産合計	11,634,913	12,404,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年10月31日)
売上高	3,160,309	4,595,675
売上原価	2,575,174	3,444,009
売上総利益	585,134	1,151,665
販売費及び一般管理費	451,651	613,433
営業利益	133,483	538,231
営業外収益		
受取利息	2,397	2,895
受取配当金	12,822	13,474
為替差益	—	1,043
持分法による投資利益	5,368	6,740
その他	2,006	3,117
営業外収益合計	22,595	27,272
営業外費用		
支払利息	353	130
為替差損	5,424	—
営業外費用合計	5,777	130
経常利益	150,301	565,373
税金等調整前四半期純利益	150,301	565,373
法人税、住民税及び事業税	40,189	168,628
法人税等調整額	△2,357	△12,167
法人税等合計	37,831	156,461
四半期純利益	112,469	408,912
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,469	408,912



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年10月31日)
四半期純利益	112,469	408,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	120,406	217,807
為替換算調整勘定	△39,408	17,341
その他の包括利益合計	80,998	235,149
四半期包括利益	193,467	644,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,467	644,061
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年5月1日 至 平成29年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	150,301	565,373
減価償却費	126,727	101,300
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,887	7,212
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5,923	2,730
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,165	5,015
受取利息及び受取配当金	△15,219	△16,370
支払利息	353	130
為替差損益 (△は益)	△1,697	—
持分法による投資損益 (△は益)	△5,368	△6,740
売上債権の増減額 (△は増加)	40,441	△35,242
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△46,064	△117,106
仕入債務の増減額 (△は減少)	63,201	133,990
その他	79,699	△63,916
小計	385,728	576,376
利息及び配当金の受取額	15,661	16,167
利息の支払額	△351	△125
法人税等の支払額	△783	△143,663
法人税等の還付額	4,804	7
営業活動によるキャッシュ・フロー	405,059	448,762
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△85,000	△85,000
定期預金の払戻による収入	85,000	85,000
有価証券の取得による支出	△999,993	—
有価証券の償還による収入	1,130,016	—
有形固定資産の取得による支出	△9,114	△123,700
投資有価証券の取得による支出	△7,498	△207,903
その他	720	8,633
投資活動によるキャッシュ・フロー	114,130	△322,970
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△42,000	△42,000
リース債務の返済による支出	△368	—
配当金の支払額	△101,983	△101,883
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144,351	△143,883
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,584	6,055
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	362,254	△12,036
現金及び現金同等物の期首残高	2,437,962	2,871,076
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,800,217	2,859,040

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。